

平成28年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 神戸市		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 神戸市建設局東水環境センター 管理課 山口 幸斗 TEL:078-451-0456 email: higashimizukan@office.city.kobe.lg.jp
代表者氏名 神戸市建設局長 末永 清冬		
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】
部門名 行政広報部門	事例名 マンホール蓋を活用した下水道広報活動	
事例の概要(適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい)		
<p>神戸市建設局東水環境センターではこれまでに、下水道事業の広報・啓発を目的として毎年春に処理場で開催している「アーモンド並木と春の音楽会」等のイベントの他、地域の行事等に積極的に参加し、地域と連携した広報活動を実践している。この取り組みにより、地域団体の方の下水道事業に対する理解は着実に深まっており、今後は更に多くの市民の方に理解を深めていただきたいと考えている。</p> <p>そこで、下水道をより身近なものに感じてもらう広報アイテムとして、従来のマンホール蓋を調理器具としての機能を発揮できるよう加工した「マンホール鉄板」を製作した。このマンホール鉄板は、地域団体の方へ貸し出し、様々なイベントで「マンホール鉄板焼き」として利用されている。その他にも、現在注目を集めるデザインマンホール蓋の展示コーナーをセンター内に設置し、これらは平成27年度に開催された「関西マンホールサミット」でも活躍した。</p> <p>このマンホール蓋を利用した広報活動は新聞等のメディアにも取り上げられており、現在では、下水道の取り組みを知ってもらうための一つのきっかけとなっている。</p>		
		
デザインマンホール蓋展示コーナー		マンホール鉄板焼きの実例
エントリー事例の特徴		
<p>全国各地の名勝等をあしらったデザインマンホールがあるなど、現在、マンホールの蓋は日本の文化の一つといえる。東水環境センターでは、市内の特徴的なマンホール蓋の展示を実施するなど、いかに一般の方々に下水道への興味を持ってもらえるかの観点からPRを工夫してきた。マンホール蓋への関心を契機としてさらに、処理場の施設見学等を通して、下水道の役割・重要性について伝えていきたいと考えている。</p> <p>また、普段生活する場面では思いもつかないマンホール蓋を鉄板焼きの鉄板として利用することは、珍しさ等から地域のイベントでは注目される存在となっており、市民の方々に下水道に興味を持ってもらうための効果があると考えられる。</p>		
付属資料の提出	あり ・ <input checked="" type="radio"/> なし (どちらかに○)	